

年 組 名 前 :

**まちなかエリア(530 ㉿)**

## 甲府・中心街と周辺、官民で構想 まちなか 未来像描く

甲府市は来年度、中心市街地と周辺住宅地で構成する「まちなかエリア」(約530㉿)を対象に、官民協働によるまちづくり構想「未来ビジョン」を策定する。産官学民で検討組織を立ち上げ、公園などの公共空間や空き家の活用に関心を取り入れながら、エリア内の活性化の方向性や具体策を構想に盛り込む。

〈斎藤裕介〉

地域デザイン課によると、まちなかエリアはJR甲府駅周辺を中心とし、北端が山梨大甲府キャンパス付近、南端が市立動物園付近。構想は「居住者の視点からエリアの価値を高め、新たなライフスタイルを創出する」(同課)として、住宅街も対象区域に加えている。

構想の策定にあたって、本年度中に産官学民で構成する「プラットフォーム」(構想検討のための基盤組織)を設置する方針。①甲府城周辺や市立動物園、公園、道路などの公共空間の活用②空き家など遊休不動産の活用③まちづくりのテーマ・課題を元に、まちの将来像と実現に向けた取り組みを検討し、構想をまとめる計画。プラットフォームは策定後の実現に向けた取り組みの主体にもなる。

同課は「行政が整備した公共施設をどのように生かすのが構想策定のポイント」としている。既に市が実施している取り組みの好例として、市中心街の銀座通り(市道)の店先にテラス席を設置し、交通の安全を確保しながら飲食できるようにした事業などがある。

市は9月、都市環境デザインコンサルティング業などを行っている東京都内の事業者「Groove Design」(Groove Design)とビジョン策定に向けた準備業務などに関する契約を締結。事業者はプラットフォームの企画者を発掘するほか、構想の骨子作成など市の業務を支援する。

(2022年11月12日付 山梨日日新聞 23面)

問1 甲府市の「まちなかエリア」とは、どの地域を指しますか。

.....

問2 「未来ビジョン」を策定するため、具体的には、どのようなテーマ・課題から計画を立てますか。

.....

.....

問3 次に掲げる言葉の意味を教えてください。

・官民協働: .....

・産官学民: .....

問4 あなたなら、「まちなかエリア」をどのようにしたいと考えますか。

.....

.....